

小島蓉子先生の追悼号に寄せて

学科主任 谷 口 政 隆

『社会福祉』第34号は、1年前に急逝された小島蓉子先生の追悼号です。国際的な視野の中に人権を基盤として据え、システム論、エコロジカル・アプローチなど新しい社会福祉の理論をつぎつぎと紹介され、社会福祉の哲学やQOL概念の明確化に迫るなど、われわれを常に刺激し鼓舞してくださった存在の大きさを、今、再び確認する想いです。

小島先生の周辺はいつも明るく賑やかでした。はずむ声で大学の将来を語り、ストレートでダイナミックな提言をし、アイデアに富んだ提案がすごいスピードで飛びだし、その回転の速さとエネルギーに驚嘆したものです。

国際障害者リハビリテーション協会社会委員会委員長、国際社会事業学校連盟理事などの要職にあった先生は、欧米をはじめアジア・太平洋地域を含む世界各国の社会福祉研究者の多くを友とされ、日本全体の社会福祉研究と教育の国際的な役割を拡大されてきました。また、日本社会事業学校連盟では国際関係特別委員長の役を任せられ、社会福祉を学ぶ学生諸君を定期的に海外に送り出すプランを練っておられました。

ここには追悼文とともに、小島先生の研究に学び、それを継承した論文が収められていますが、こうした研究をさらに深めていくとともに、先生の築かれた国際的な活動を発展させることが、ご遺志に沿うものであらうと思っています。

メッセージ

小島蓉子先生のご逝去を心からお悔やみ申し上げます。先生を亡くしたことは驚きであり、我々にとって大きな痛手でもあります。

私が最後に先生にお目にかかったのは、昨年8月にケニアのナイロビで国際リハビリテーション協会の総会並びに世界会議が行なわれた時でした。総会では、先生の輝かしい業績と国際リハビリテーション協会の社会委員会委員長としての多大なご貢献に対し、感謝状が渡されました。

小島先生の業績は、教授、著者、研究者、政府・民間機関への助言者などとして多岐に渡り、それぞれが素晴らしいものでした。中でも社会リハビリテーションの概念をひろめることに果たされた役割は非常に大きいものです。怯むことなく常に前に進む方でした。それぞれの責務を全力で果された方でした。小島先生の思い出は我々の心に深く残り、世界中の多くの友人や同僚が悼み悔やむことでしょう。先生が存在がどれだけ我々を豊かにしてくれたか図り知れません。

障害者の生活の質の改善に向けた先生の数多くの業績は、先生の手でライフワークを伝えるものとして永久に残ることと確信しております。

私自身と国際リハビリテーション協会を代表して小島先生のご遺族の方々に心からお悔やみ申し上げます。

国際リハビリテーション協会

事務総長 スーザン・ハンマーマン

(日本障害者リハビリテーション協会 上野悦子 訳)



Rehabilitation International

March 23, 1993

With deep grief we have received the news of the sudden passing away of Professor Yoko Kojima. This a great shock and a great loss for us all.

The last opportunity we had to be together with Dr. Kojima was in Nairobi, Kenya when she was honored during the Rehabilitation International Governing Assembly with a Certificate of Appreciation in recognition of her distinguished professional career and contributions to the work of Rehabilitation International, particularly her leadership of the World Social Commission.

Professor Kojima's achievements as a teacher, author, researcher, advisor to governments and voluntary organizations, have been extraordinary. She contributed greatly to our understanding of the concept of social rehabilitation. Her spirit was always undaunted. She carried on every task and responsibility with the most complete dedication. Professor Kojima touched our lives deeply, and she will be greatly missed by all of her friends and colleagues throughout the world. Our lives have been enriched through her presence.

I feel certain that her many accomplishments and achievements to improve the quality of life of people with disabilities will remain as a lasting memorial to her spirit and life work.

May I request you to convey to Professor Kojima's family and colleague on my behalf and on behalf of all in Rehabilitation International our very deepest sympathies.

Sincerely,

Susan Hammerman
Secretary General